

## 空間デザイン学科 ディプロマ・ポリシー

空間デザイン学科では、ロボティクス&デザイン工学部ディプロマ・ポリシーに基づき、専門学術の基礎と実践力を継承できるよう、学科として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定する。

- (A) デザイナーとして自然科学の素養や文化・芸術に関する知識を身につけるとともに工学的知識と思考力を備え、それらを活用できる。〔身につけた教養を活用する思考力〕
- (B) 専門分野としての建築・インテリアデザイン分野またはプロダクトデザイン分野の基礎と実践力をベースに協働で問題解決に取り組み、優れたデザインを創出できる。〔具体的な提案へとまとめ上げるデザイン実践力〕
- (C) 自らの発想などを的確に表現できるプレゼンテーション能力と、コミュニケーション能力を身につけ実行できる。〔多様な情報をまとめ、端的に伝えるプレゼンテーション力〕
- (D) 広い視野に立ち、社会の中で、デザイナーとして責任ある行動をとることができる。〔デザインを社会的に位置づける社会的実行力〕
- (E) 専門分野の技術の内容を体系的に理解し、PBL で養った実践的ものづくり力で、グローバル社会に対応した価値あるデザインを創出し、豊かな社会の実現に貢献できる。〔デザインの広がり未来を考える展開力〕